

概要報告書

2019 年度

事業種別	広域安全事業
団体名	特定非営利活動法人 全国薬物依存症者家族会連合会
事業名	薬物問題に係わる民間団体活動の活性化
<p>薬物依存症者は、全国に 200 万人ともいわれる。</p> <p>薬物依存症というのは、病院へ行けば即治するというものではない、同じ依存症者で回復した人、仲間といっしょに回復するといった集団治療法が治療法です。</p> <p>又、薬物依存症は薬物事犯に関連していて、薬物事犯者は再犯率が高いのは、薬物事犯者が薬物依存症者であり、その病気を治すこと、回復することで、再犯防止になると、私達は認識をしている。</p> <p>家族が薬物依存症を理解し、薬物依存症者との伴走ができ、社会がそれを理解して初めて本人は回復していくのです。</p> <p>事業は、全国の家族会(薬物依存症者を抱える家族の会、全国 20 ケ所)に薬物依存症に係わる専門家の講師を派遣し、家族の薬物依存症の理解を促進し、家族会がそれがため活性化し薬物依存症者の回復に貢献できることを目的にしている。</p> <p>講師は、薬物依存症回復施設の経営者、海外の薬物依存症回復理論の専門家で構成した。</p> <p>合計 20 の家族会で講演をしたわけですが、出席者は 392 名であり、当初予定した 300 名を越えており、一応の事業は成功したと考えます。</p>	

注) 上記の報告書は、助成対象団体が作成した報告書です。(公財)日工組社会安全研究財団では、記載された事業の内容等に関するお問合せには対応できませんのでご了承ください。